

まずは 「検査」を受けましょう!

歯周病は、知らない間に進行し、そのうえ目に見えない顎の骨が溶けてなくなる病気です。適切な治療をするためには、歯肉やあごの骨がどんな状態にあるかを見極めなければなりません。「歯周基本検査」「歯周精密検査」は、これからの治療方針を決める重要な検査です。

KOMIYA DENTAL NEWSLETTER

10 2005年 月号



すっかり、秋めいて来ました。外では、ついこの間まで蝉時雨でしたが、今ではコオロギの合唱です。

そう。月日が経つのは、あっという間です。定期クリーニング時にはなんともなかったのが、その後の定期クリーニングや検診にいらっしやらなかった方が、数ヶ月後に来院すると「こんなにひどくなっちゃって……」と、後悔に涙を流すことが多くあります。むし歯も歯周病も知らないうちにじわじわ進行する病気です。日々のケア（セルフ・ケア）に加えて歯科医院でのケア（プロフェッショナル・ケア）の二本立てで、歯とお口の健康を守って行きましょう。

さて、葛飾区では成人歯科健診が始まります。申し込みをされた方は、忘れないうちに受診しましょう。今年40歳、50歳にたられる節目の方は、区から「受診票」がもれなく送られてきているはずですので無駄にせぬよう受診をお勧めします。お知り合いの方で該当者がいらっしやったら是非、教えてあげてください。お口の中の健康管理と治療のきっかけになればよいと思います。

毎月保険証の提示に御協力頂きありがとうございます。
このニュースレターは当院のオリジナルで毎月発行しています。

☆診療日変更のお知らせ☆

10月29日(土)は午前診療です。

こみや歯科

☎ 03-5699-8888

〒125-0041 葛飾区東金町1-45-2 ハヤシ駅前ビル2F

「インターネット予約確認サービス URL」 <http://www.dent-s.net/komiya/>
ホームページアドレス <http://www.wahaha.gr.jp> E-mail dental@wahaha.gr.jp

まずは 「歯周基本 検査」から

- ・歯周ポケットの深さを1ヵ所以上測定します
- ・歯が動くかどうか(歯の動揺度)を調べます
- ・歯肉からの出血(出血は炎症の証拠です)
- ・口腔内写真

もう少し 詳しく調べる 「歯周精密 検査」

- ・歯周ポケットの深さは4ヵ所以上で測定します
- ・歯の動揺度をチェック
- ・プラークを染め出して付き具合をチェック

さらに詳しく 調べるときも あります

- ・歯と歯の間隙の大きさ
(食べ物が挟まる原因です)
- ・付着歯肉の幅 ・歯槽骨の溶けている程度
- ・X線写真

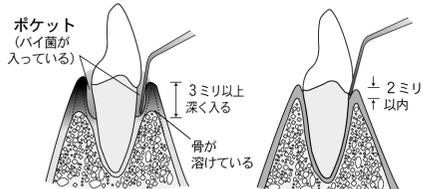


歯周ポケットの測定検査

歯周病になると歯と歯肉の間の溝(歯周ポケット)が深くなり、その中に歯石が溜まります。

歯周病の歯ぐき

健康な歯ぐき



動揺度検査

ピンセットで歯を動かしてみても動揺度を調べます。



プラーク付着検査

歯と歯の間や歯と歯ぐきの境目等にプラークが付着しています。

